

■コメント

1 インフルエンザ

定点当たり30.92人の報告がありました。手洗いの励行、咳エチケット、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

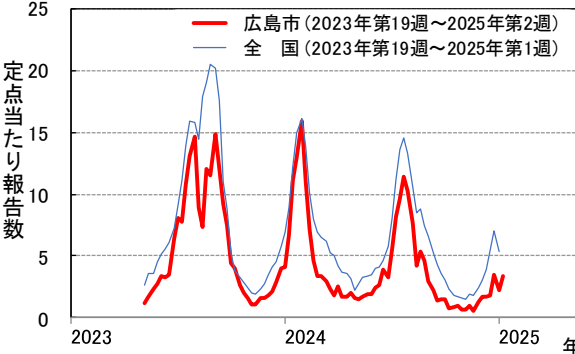
定点当たり3.42人の報告がありました。
県内では、第52週に東部保健所管内で医療ひっ迫注意報開始基準値(定点当たり8人)以上となったため、1月9日、県内全域に「新型コロナ医療ひっ迫注意報」が発令されました。
手洗い、換気、マスク着用推奨場面(医療機関や高齢者施設等の訪問時)でのマスク着用など感染予防対策を徹底しましょう。

3 デング熱

今年初めての報告が1件ありました。国内で報告されるデング熱は、近年は、ほとんどが輸入症例(日本国外で感染)です。流行地域を訪れる際は、できる限り肌の露出を避け、虫よけスプレーを使用するなど、蚊に刺されないように注意しましょう。また、海外から帰国後、発熱等体調異状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【参考】デング熱(Dengue Fever)(厚生労働省 検疫所) <https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name33.html>

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
インフル	インフルエンザ	1113	30.92	5.97		小児科	ヘルパンギーナ	-	-	0.05	
	新型コロナ(COVID-19)	123	3.42				流行性耳下腺炎	-	-	0.03	
小児科	RSウイルス感染症	5	0.22	0.24		眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
	咽頭結膜熱	9	0.39	0.67			流行性角結膜炎	16	2.00	0.55	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	1.00	1.06		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	136	5.91	6.34			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	8	0.35	0.24			マイコプラズマ肺炎	14	2.33	0.03	
	手足口病	2	0.09	0.28			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	4	0.17	0.17			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	突発性発しん	5	0.22	0.17							

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇐ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

前週(第1週)は、年末年始の休診により、報告数が影響を受けている可能性があり、今週(第2週)と適正な比較ができないことから、発生記号は表示していません。

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	2	50歳代、70歳代
4	デング熱	1	1	20歳代・推定感染地域: 国外
5	急性脳炎	1	1	10歳代
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	40歳代、50歳代
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	80歳代
5	梅毒	2	2	20歳代、30歳代
5	百日咳	3	3	10歳代、60歳代、70歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	(C O V I D - 19) 新 型 コ ロ ナ 感 染 症	R S ウ ィ ル ス	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎	(感 染 性 胃 腸 炎 ロ タ ウ ィ ル ス)
報告数	広島市	第50週	864	61	11	6	42	111	3	8	2	7	2	1	1	5	-	-	31	-	-
		第51週	1,408	66	5	11	44	128	21	2	2	4	-	1	-	9	-	-	31	-	-
		第52週	2,138	125	4	8	32	149	7	1	4	4	-	1	-	5	-	-	34	-	-
		第1週	444	53	1	2	2	6	2	3	1	-	-	-	-	1	-	-	31	-	-
		第2週	1,113	123	5	9	23	136	8	2	4	5	-	-	1	16	-	-	14	-	-
定点 当 た り	広島市	第50週	24.00	1.69	0.48	0.26	1.83	4.83	0.13	0.35	0.09	0.30	0.09	0.04	0.13	0.63	-	-	5.17	-	-
		第51週	39.11	1.83	0.22	0.48	1.91	5.57	0.91	0.09	0.09	0.17	-	0.04	-	1.13	-	-	5.17	-	-
		第52週	59.39	3.47	0.17	0.35	1.39	6.48	0.30	0.04	0.17	0.17	-	0.04	-	0.63	-	-	5.67	-	-
		第1週	18.50	2.21	0.07	0.14	0.14	0.43	0.14	0.21	0.07	-	-	-	-	0.33	-	-	5.17	-	-
		第2週	30.92	3.42	0.22	0.39	1.00	5.91	0.35	0.09	0.17	0.22	-	-	0.13	2.00	-	-	2.33	-	-
	全国	第52週	64.39	7.01	0.41	0.43	2.38	5.00	0.27	0.54	0.84	0.22	0.02	0.03	0.05	0.89	0.03	0.03	1.35	-	0.03
		第1週	33.82	5.32	0.17	0.12	0.61	1.09	0.14	0.09	0.16	0.05	-	0.01	0.02	0.22	0.02	0.01	0.77	-	0.02

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症					
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
報告数	広島市	11月	18	15	3	7	5	2	8	7	1	7	6	1	20	16	4	0	0	0	0	0	0			
		12月	23	20	3	13	6	7	4	3	1	7	7	0	16	12	4	0	0	0	0	0	0			
定点 当たり	広島市	11月	2.00	1.67	0.33	0.78	0.56	0.22	0.89	0.78	0.11	0.78	0.67	0.11	3.33	2.67	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		12月	2.56	2.22	0.33	1.44	0.67	0.78	0.44	0.33	0.11	0.78	0.78	0.00	2.67	2.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	全国	12月	2.13	1.08	1.04	0.86	0.34	0.53	0.51	0.34	0.17	0.69	0.52	0.17	2.75	1.71	1.04	0.18	0.10	0.08	0.02	0.01	0.01			

定点数 STD定点 9 基幹定点 6

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
手足口病	発疹 口内炎	3	2024/11/05	唾液	コサッキーウイルスA16型
流行性角結膜炎	結膜充血 眼脂	62	2024/10/28	結膜擦過物	アデノウイルス37型
流行性角結膜炎	結膜充血 眼脂	64	2024/10/21	結膜擦過物	アデノウイルス8型
流行性角結膜炎	結膜充血 眼脂 流涙	64	2024/11/03	結膜擦過物	アデノウイルス56型
その他の発疹性疾患	発熱(39.2℃) 紅斑 咽頭炎	2	2024/11/05	鼻汁(拭い液)	アデノウイルス2型 ライノウイルス
その他の疾患	発熱(39.0℃)	0	2024/11/24	咽頭拭い液	コサッキーウイルスA9型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】 新型コロナ医療ひっ迫注意報・警報の発令基準について

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行時は、医療への負荷が増大します。広島県が、独自に設けた「新型コロナ医療ひっ迫注意報・警報」の発令基準は以下のとおりです。

区分	基準	考え方(医療への負荷の状況)
注意報	いずれかの保健所管内で定点当たり報告患者数が8人以上	・ 過去最大の入院患者数(第8波: 635人)の5割(ピークの3週間前)相当
警 報	いずれかの保健所管内で定点当たり報告患者数が13人以上 又は 1医療機関当たり広島県新型コロナウイルス感染症版J-SPEED 中等症以上の入院患者数が4以上	・ 過去最大の入院患者数の8割相当 (R4. 12. 16 医療非常事態警報発令時) ・ 重症病床の使用率30%(確保病床時の緊急フェーズ移行ポイント)相当

詳しくは以下のホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症(Covid-19)の流行状況(広島県)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hidsc-kansen-corona-zyouhou-inf-zyouhou.html>



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp